

第35回日本リハビリテーション医学会 近畿地方会学術集会および 専門医・認定臨床医生涯教育研修会

日時：2013年9月21日 13:00～19:00
 会場：大阪大学中之島センター
 大阪市北区中之島4-3-53 Tel.06-6444-2100
 会長：平林 伸治（大阪労災病院リハビリテーション科）

1. 一般演題(認定単位:10単位)

演題申し込み要領：E-mailにて、大阪労災病院リハビリテーション科平林 伸治 宛(shirab@orh.go.jp)まで所定の様式(近畿地方会HP参照)でお送りください。必ず受信確認の連絡を1週間以内にいたしますので、万一連絡がない場合には、電話連絡をお願いいたします。
 (大阪労災病院リハビリテーション科 平林 072-252-3561)

演題締切：2013年7月31日(水)

認定単位：10単位予定

発表形式：MacPCの方は必ずご自身のPCをお持ちください。Windowsの方はPCでもUSBメモリーでも受け付け可能です。

2. 教育講演 (認定単位:30単位予定)

1、「パーキンソン病に対する運動療法

ー運動症状および非運動療法に対する効果」

大阪保健医療大学大学院教授 阿部和夫先生

2、「内視鏡的胃瘻造設術(PEG)を用いた栄養管理の現状と問題点」

西宮市立中央病院院長 根津理一郎先生

3、「運動器リハビリテーションの最近の話題」

近畿大学医学部リハビリテーション科教授 福田寛二先生

認定単位：1講演10単位、受講費：30単位一括3,000円

(別途参加費2000円が必要)

会場へのアクセス



お問い合わせ先 大阪労災病院 リハビリテーション科 Tel:072-252-3561

日本リハビリテーション医学会 創立50周年記念事業 「リハビリテーションを考える日」市民公開講座 を開催するにあたって

市民公開講座近畿地区実行委員会 大澤 傑、菅 俊光、平林 伸治
 事務局：大阪労災病院 リハビリテーション科 平林 伸治

日時：2013年9月29日(日)14:00～16:00
 会場：大阪労災病院 (大阪府堺市北区)

2013年9月29日(日曜日)に市民公開講座「リハビリテーションを考える-地域でいきいき楽しく生きる」を堺市北区長曾根町にある、大阪労災病院3階講堂にて開催させていただきます。

開催時間は14時から16時です。関節リウマチ、摂食嚥下、障害とどのように向き合うかをテーマに3名の講師の先生をお招きします。大阪医科大学リハビリテーション科教授 佐浦隆一先生には「リウマチ性疾患とリハビリテーション」について、箕面市立リハビリセンター長 田中一成先生には、「嚥下障害のリハビリテーション」について、医療法人良人会かわたペインクリニック心療内科、視覚障害をもつ医療従事者の会ゆいまーる代表 守田稔先生には、「障害とどのように向き合ってきたかーリハの大切さ」について講演を賜る予定です。

別の会場に支援機器、摂食嚥下補助食品など、障害に合わせたリハビリ関連用品を展示致します。同時に各々の障害に合わせた地域サービスが受けられるよう相談できるスペースを設け、堺地域の理学療法士協会、作業療法士協会、言語療法士協会、在宅看護師協会、ケアマネージャー協会の皆さんと協力して対応させていただきます。他にも骨密度測定や身体能力を測定する器械を準備して市民の皆様方の健康推進、疾病予防、地域リハビリテーションの充実に役立てて頂きたいと存じます。



アクセス：JR阪和線・南海高野線 三国ヶ丘駅 バス約10分
 (系統番号35・特35・41・特41 1番のりば阪和堺市駅前・地下鉄新金岡駅前・長曾根住宅前止り)
 地下鉄御堂筋線 新金岡駅 徒歩約10分